



日時: 2019年11月13日(水) 13:30~16:30

会場: 六本木アカデミーヒルズ タワーホール

主催: 一般財団法人 森記念財団 都市整備研究所 参加費: 無料

『エリアMICE～東京都心部の魅力をMICEにどう活かすか?～』

(MICE: 企業の国際的会合、報奨研修旅行、国際会議、国際イベントの総称)

国際的な都市間MICE誘致競争が激しさを増す中で、中国・シンガポール等のアジア諸大都市の新規開発の超大型オールインワン型MICE施設に対抗するために、東京がなすべきことについて考察する。

日本では新たな取り組み「エリアMICE」が始まっている。「エリアMICE」とは大規模一体型施設のオールインワン型MICEに代わり、都心の会議施設、ホテル、商業施設、観光スポット等が連携・協力して地域ぐるみでMICE機能を提供しようとするものである。「エリアMICE」は様々な都市機能を活用した魅力的な都市サービスを楽しむことができる点に特色があり、競争力のある新たなMICE形態として期待される。

「エリアMICE」は、既に現実の動きとなり、大丸有地区や六本木地区で具体的成果を挙げつつある。この講演会では、東京の持つ様々な魅力をMICE誘致に活かしていく各種機能の連携を図り、都心の広域連携によるブランド力を向上し、MICEの誘致・開催を推進する仕組みについて議論を深めたい。

【プログラム】

- 13:00 開場
- 13:30 開会・理事長あいさつ 小林 重敬(一般財団法人 森記念財団 理事長)
- 13:40 第一部: 基調講演: 「都心型エリアMICEへの期待」
講師: 本保 芳明 (UNWTO駐日事務所代表)
- 14:30 第二部: パネルディスカッション: 「東京都心部の魅力をMICEにどう活かすか?」
コーディネーター: 小林 重敬(横浜国立大学 名誉教授)
パネリスト: 本保芳明 (UNWTO駐日事務所代表)、
鈴木誠司(東京都観光振興担当部長)、
武内紀子(㈱コングレ代表取締役社長)、
藤井宏章(DMO東京丸の内 事務局長)、
坂本和也(DMO六本木 事務局長)

16:30 閉会

登壇者のプロフィール



【第一部】基調講演『都心型エリアMICEへの期待』

講師：本保芳明

【現職】国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所代表、観光庁参与、首都大学東京客員教授、東京工業大学特定教授
【略歴】1974年、東京工業大学大学院修士課程修了。運輸省に入省。
国土交通省審議官、日本郵政公社専務執行役員等を経て2008年観光庁設立とともに長官就任。
首都大学東京教授(ツーリズムコース)、世界観光倫理委員会委員等を歴任。

【第二部】パネルディスカッション『東京都心部の魅力をMICEにどう活かすか?』

コーディネーター：小林重敬

【現職】一般財団法人 森記念財団理事長、横浜国立大学名誉教授、NPO法人大丸有エアーマネジメント協会会長。
【略歴】東京大学大学院工学研究科都市工学専攻博士課程修了。工学博士。横浜国立大学教授。日本女子大学講師、規制改革委員会参与、参議院国土交通委員会客員研究員、日本都市計画学会会長など歴任。これまで国土交通省等多くの審議会にて政策づくりに関与、また東京の都市ビジョン、住宅マスタープランづくり、横浜のMM21の開発、都心部の街づくり方針、横浜駅周辺地区大改造計画、大阪駅うめきた開発のまちづくり、名古屋駅前まちづくりなどにに関わり、さらに高松市、長浜氏、石巻市などの中心市街地活性化に参画。大阪版BID制度検討会委員長。主な受賞に日本都市計画学会石川賞(2007年、2010年)。主な著書に『最新エアーマネジメント』(学芸出版社2015)、『エアーマネジメント—地区組織による計画と管理運営』(学芸出版社2005)、『まちの価値を高めるエアーマネジメント』(学芸出版社2018)

パネリスト：本保芳明(基調講演登壇者)

パネリスト：武内紀子

【現職】株式会社コングレ 代表取締役社長

一般社団法人日本コンベンション協会(JCMA) 副代表理事、特定複合観光施設区域整備推進会議委員

【略歴】大阪大学人間科学部卒業。コンベンション企画運営会社を経て、1990年コングレ設立に参画。2001年に取締役営業企画部長に就任。常務取締役、代表取締役専務を経て、2013年6月から現職。営業の責任者として、地球温暖化防止京都会議、G7サミット、APEC、IMF・世銀総会など、主要国際会議を担当。利用者としての経験を活かし、カンファレンス施設、国際会議場・展示場などのMICE施設の運営を手掛ける。一方、六本木ヒルズ東京シティビューをはじめ、科学館、水族館、展望台などの文化観光施設についても、開業前準備から運営に参画。MICE施設と文化観光施設を合わせ、現在約80か所の施設運営に携わり、MICEの運営とともに、まちづくりや都市政策の一端を担っている。また現在、国際展示会「ジャパン・ドローン」「スポーツビジネスジャパン」など、主催事業の拡大を進めている。

パネリスト：藤井宏章

【現職】DMO東京丸の内 事務局長、NPO法人大丸有エアーマネジメント協会 事務局長、

三菱地所株式会社 開発推進部 理事 エアーマネジメント推進室長

【略歴】1985年、一橋大学法学部を卒業、三菱地所株式会社に入社。
横浜みなとみらいランドマークタワーの開発や丸の内再構築プロジェクト等を推進後、2008年より5年間、ロンドンに駐在。帰国後、海外事業、不動産証券化事業部門を経て、2016年から大丸有地区のエアーマネジメントを担当。2017年にDMO東京丸の内の設立し、事務局長に就任。

パネリスト：坂本和也

【現職】森ビル株式会社 アカデミーヒルズ事業部 業務推進グループ 課長

Destination Marketing Organization(DMO)六本木 事務局長

【略歴】1987年、森ビル株式会社に入社。1996年より、現在の部署にて自主イベントの企画運営、貸会議室事業の立上げ、六本木アカデミーヒルズ、虎ノ門ヒルズフォーラム等の施設設計および運営の計画業務に携わる。2014年10月にMICE誘致による地域活性化を目指し、赤坂・麻布・六本木地域の民間企業とともに、Destination Marketing Organization(DMO)六本木を設立し、現在同団体の事務局長を務める。

パネリスト：鈴木誠司

【現職】東京都産業労働局観光部観光振興担当部長

【略歴】1989年、東京都庁に入庁。産業労働局にて金融支援、中小企業支援などに携わった後、2014年から東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の立ち上げにかかわり、大会運営準備を担当する。
その後、都庁に戻り、2018年4月から現職。
「観光産業振興実行プラン」の策定のほか、MICE誘致やインバウンドの受入環境整備に取り組む。

六本木アカデミーヒルズ タワーホールまでのアクセス

〒106-6149 東京都港区六本木6丁目10番1号
六本木ヒルズ森タワー49F
・東京メトロ 日比谷線「六本木」駅
1C出口より徒歩3分(コンコースにて直結)
・都営地下鉄 大江戸線「六本木」駅
3出口より徒歩6分
・東京メトロ 南北線「麻布十番」駅
4出口より徒歩12分
・都営地下鉄 大江戸線「麻布十番」駅
7出口より徒歩9分
・東京メトロ 千代田線「乃木坂」駅
5出口より徒歩10分
※ 49階へは、エントランスフロア右奥の
エレベーターホールへお進みください。



チケットの申込み方法

URLまたは下記QRコードよりお申し込みください

URL: <https://eventregist.com/e/8thUrbanVisionlecture>
QRコード



※当日は、申し込み完了後に送付されるチケット(PDF)を
印刷して受付にお持ちください。

お問い合わせ先

一般財団法人 森記念財団 都市整備研究所

Tel: 03-6406-6800(代表 平日10時~17時)

Mail: info@mori-m-foundation.or.jp

WEB: <http://www.mori-m-foundation.or.jp/index.html>